

古川大師

105号

真宗大谷派  
高徳寺通信

2024年新年号



( 1 )

# 住職からの年始状

謹  
迎  
新  
年

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

木実赤い  
木実なる  
木の満足

竹部勝之進氏  
ことば



2024

本年も宜しくお願いいいたします。

新しい年が明けますと、『今年も一年頑張ろう』とか、『何か新しいことを始めてみようかな』など思ったりしますが、少し日が経つと、なんとなく日々過ぎて行ったり、目の前のことを見なしていく毎日を送ったりしてゐる間に、あとう間にもう師走になんてことになつてゐるのが私の毎年です。

『赤い実のなる木に赤い実がなつた』、これは当たり前のことなんでしょうけど、もしも私が赤い実のなる木だとしたら、『金色の実をつけた木』とか、『隣のあうさき色の実をつけた木が羨ましい』などと考えてしまうんだろうなあきっと…。

私は私で本当によかったです」となかなか思うことの出来ないこの私に、阿弥陀さんはお念佛となつていつも私に呼びかけてくださるのでしよう。2024年が自分にとって都合の良い年になるが、都合の悪い年になるのは分かりませんが、『今私がここにある』と一つのことから稀有なことなどが、今、ここに私というとお念佛によつて知らされ続けたいし、『今、ここ・私』というところに立たせて頂きたい・と思ひます。思ひは不確か! この一年も有縁の方々と教えを頂いて歩みたゞす。

## お墓参りについて

◆ 一年365日、門の開いている時間帯(7:30~17:00)は、自由に参詣できます。

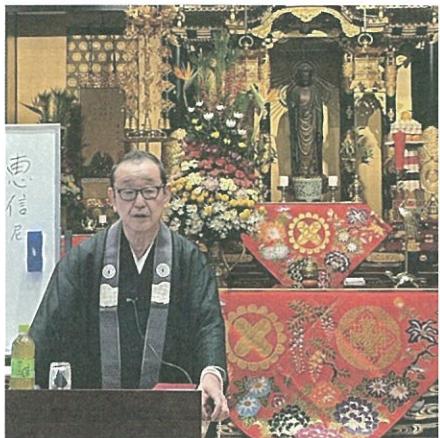
◆ 玄関内で墓参用のお線香をお分けしています。(火もお点けします)お要りようの方は、インターホンを押してください。

◆ 「お供えもの」はお参りが済みましたら、お持ち帰りください。

◆ 櫻や、お花は置いてませんので生花店等で購入ください。  
「お線香キャリー」に入れて行かれ際は、墓所に着いたら、お線香を取り出されると消えません。

# 報恩講ご報告

2023年  
10月21日 厳修



去る10月21日(土)、高徳寺の報恩講が勤まりました。爽やかな秋晴れのもと、親鸞聖人をご明らかにされた大切なこと、そして恩に報いる法要(講集)をお勤めすることが出来ましたこと、誠に有ること難しおかげさんであります。

法話のご講師は今年も三明智彰先生(九州大谷短期大学学長)がご出講ください。『後生の一大事』とは△といつ題でお話をくださいました。来年(2024年)は10月19日にお勤めいたしますのでご参詣ください。

◆法要の模様:  
↑今年も本堂内に  
お勤めの声が  
響き渡りました。



三明先生の  
法話は当寺  
ホームページ内  
で(動画を観  
ることが出来  
ます。是非  
ご聴聞くだ  
さい。

トップページに  
法話動画♪と  
いうところがあり  
ますのでそこから  
ご聴聞き法話を  
入り頂き法話を  
2023年の動画にお



高徳寺ホームページのQRコード  
です。

# GoENZ

ご報告  
&  
今年の予定



去る2023年9月3日(日)に開催いたしました、「ゴーエンズ」のチャリティーライヴパーティーでの皆様から、ありがとうございました。この場のあたたかいお気持ちには、「ユニセフ」「ウクライナ」の「東京教区災害ボランティア支援金」を寄附させていただきましました」とち、この場をかりてご報告させていただきます。

P.O法人ボランティアネットの各団体に寄附させていただきまして、この場をかりてご報告させていただきます。あらためまして、誠にありがとうございました。そして今年は：

2024  
7/7(日)

を予定しております！

詳細は寺報おかげさんにて  
お伝えいたします。

どうぞ期待♪



# 釋了吾の 八女日記



この前まで昼間は27度、夜は4度とまるでバナナコースターのような気温差に翻弄され、身も心も疲れる11月某日なうこんにちは。こちらは新年号の原稿ですから、お手に届く頃にはさぞかし肌寒くなっていることと田じいます。八女では秋が深まって、新米の刈り取りも終りました。今年は猛暑の影響で、新潟など北陸のお米は白くなってしまったとニュースで見ましたが、こちらの方は例年より良いお米が出来たそうです。お米の種類によって刈り取りのタイミングが異なりますが、食用以外にも日本酒の原材料になる酒米というお米は少し刈り取り時期が遅いです。そのため、一部の田んぼはこの間まで穂をつけていましたが、その酒米も無事

に刈り取られ酒蔵へ送られ、新酒が出来てきました。八女にはいくつ々酒造会社がありますが、「繁栄」と「喜多屋」という銘柄が有名なものだと思います。どちらの蔵も私の家から近く、東京に帰省した際に商店などで見かけると嬉しくなります。九州というと焼酎のイメージがありますが、日本酒もおいしいものがありますから、ぜひお店で探してみてはいかがでしょうか。

さて、前号でも書きましたが、去る11月12日に、高徳寺前住職・新井道雄の七回忌にお参りさせていただきました。当日は来られた方々と共にお墓参りをして、本堂でお勤めをしました。お斎の席では、色々な方から前住職の昔話などを聞かせていただき亡くなつて6年が経ちましたが、ボーラスクワトや住職さん同士の話など祖父の新たな一面に出会うことが出来ました。改めて祖父への感謝の念を抱きながら、福岡へと戻ったことでした。

話は変わりますが、高徳寺の門徒さんはお墓や納骨墓に亡き方のお骨を納めておられると思いますが、八女の方ではお墓

よりも、「納骨堂」という形態があります。なんでも、昔は畠や山にそれぞれの家のお墓がありました。ですが、戦後にそれらを集約して地域ごとに納骨堂を建ててお骨を納め直したそうです。なので、車で道を走っているとあちこちにお堂が建っており、地域ごとに修復の積立てやお掃除などをして維持をされているのです。また、明永寺さんは御本堂の横に2つの納骨堂を備えておられます。「堂」という名の通り、御堂なので密閉されていますから、内部は雨風の心配や土汚れなどがないかもしれません。そういう点からも納骨堂が好まれているようになります。ただ、今回祖父の七回忌で帰省した際、久しぶりに本腰を入れてお墓をお掃除しましたが、これはこれで「良さ」があるなあと、「良さ」と語弊があるかもしれません。しかし、そう感じました。墓石に積もった汚れを掃除する中で、いろいろな祖父との思い出も甦ってきましたし、墓石に刻まれたご先祖様のお名前を見て、「この人たちはいなければ、今の自分はないんだな」と思ひされました。あとは、掃除をして、

くうちに、どんどん綺麗になっていくお墓を見て「おお、実はこんなに綺麗だったのか!」と満足感を得たりもしました。冬に掃除をすると手が痛くなりますね。どんどん便利になるといく世の中、あって不便なことのなかに大事なことがあるのかもしれません。皆さんはお墓を掃除される時、どのようなことを思いますか?さて、九州太谷短期大学での後期の授業はもう半分を過ぎました。前期は全学科混合の授業でしたが、後期は「表現学科演劇放送フィールド」という学科の2年生を受け持っています。様々な芸能分野への夢を持って勉強しておられる学生さん達で、授業中も大変活気があります。演劇放送フィールドの2年生は毎年1月に卒業公演を行います。短大、大谷講堂という500人程に入るホールで行う一大イベントです。そこに向けての練習の日々ではあります。若くワーキングをして自己や社会のことについて考える時間を持たせてもらっています。若い学生ならではの視点を貢献することも多くあります。私も28歳になりましたので、「ああ、これも若さか」と思うことも…(笑)卒業公演には是非観覧させていただこうと思つてますし、本当に名残惜しいですが、あと数回の授業も精一杯務めさせていただこうと思います。有り難い御縁をいたしました。

# 2024年 修正会

しゅ しゅう え

1月1日 10時より

本堂でお勤めいたします



修正会は一年で最初のお参りです。  
どなたでもご参詣いただけます。  
本堂でのお参りの前後に、大切な方の墓前で  
新年のご挨拶をされる方も年々増えております。

※インフルエンザや新型コロナなどの状況によっては  
本堂内のお参りをお断りする場合もございます。

- ◆ 10時～正信偈・同朋奉讃のお勤め  
住職のお話 / 記念撮影 / 茶話夕仏(入退堂ご自由)

# 寺子屋の時間

2024年

スケジュール

1/20 2/17 4/20 5/25 6/22

7/27 8/17 10/5 11/16 12/14

※すべて土曜日の14時～16時(くらい)です。

参加費は毎回お一人様500円です。

3月と9月  
は、お休み  
します

月に一度お寺に集い、仏法(教之)に遭遇する  
時間を過ごしてみませんか?

- ・勤行(正信偈・同朋奉讃をが勤めます)
- ・仏教書や法語を味わったり、おしゃべりしたり…
- ・どなたでもご参加頂けます。(出入り自由です)
- ・7/27(土)は「法話スペシャル」!

龜有・蓮光寺住職 本多雅人先生にご出講  
いただき、法話を聴聞させていただきます。

ご参加お待ちしております

# お磨き御礼

2023年

12月10日(日)

新井和子さん 児玉金之助さん 菅原悟さん 菅原千恵子さん

杉村健一さん 塚田太郎さん 仁野平延芳さん 藤原淑子さん

おかげさんde 仏具がピカピカになりました！

(あいうえお順)

2024年のお磨き奉仕の日程

3/10

6/30

9/8

12/22

毎回も日曜日

の14:00から

本堂で磨きマス

お寺の大きな仏具を磨いてみませんか？

どなたでも参加いただけますので、ご興味のある方は是非ご奉仕ください。

2023年の報恩講も、お隣の源通寺様の  
ご住職やびに副住職さんにご協力&お手伝いを  
頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

## Kampa Onrei

応援を頂きまして、有ること難しおかげさんです♪

江守利行さん

金山喜昭さん 若林聖紀さん

大槻宏子さん

神野くらさん (いただいた順)

鈴木新一さん

大塚展彦さん

# 2024年 高徳寺年中行事

10月

## ◆報恩講 (10月19日(土))

親鸞聖人のご恩に報いる集い(法要)です。法話は今年も三明先生にご出講いただきます。是非お詣り合わせてお参りください。  
※詳細は寺報・HPでお知らせいたします。

## ◆寺子屋の時間

(10月5日(土))

11月

## ◆寺子屋の時間

(11月16日(土))  
14時から

1月

## ◆修正会 (1月1日)

10:00より本堂で勤行ます。

## ◆寺子屋の時間 (1月20日)

\*寺子屋は土曜日の毎回 14:00~16:00 に開いてあります。

2月

## ◆寺子屋の時間

(2月17日(土))

\*お一人様  
500円  
(各回)

9月

## ◆おみがきの会

(9月8日(日)) 14:00~

## ◆秋彼岸会 (9月19日~25日)

9月22日(日)11:30より本堂にて  
彼岸会の法要があります。

\*寺子屋の時間はお休みします。

8月

## ◆寺子屋の時間 (8月17日(土))

12月

## ◆寺子屋の時間

(12月14日(土))  
おみがきの会  
(12月22日(日))  
望年会を予定しております。

3月

## ◆おみがきの会

(3月10日(日)) 14:00~

仏具を磨く奉仕会です

## ◆春彼岸会 (3月17日~23日)

3月20日(春分日・水)  
11:30より本堂にて永代経の法要があります。

\*寺子屋の時間はお休みします。

4月

## ◆寺子屋の時間

(4月20日(土))

7月

## ◆GOENZ ゴーエンズ

(7月7日(日)) ううじ期待の  
ううじほんえ

## ◆盂蘭盆会 (7月13日~16日)

\*新盆法要は日程調整をいたしますので、ご希望日等を寺へご連絡ください。

## ◆寺子屋スペシャル

(7月27日(土)) 14時~

ご講師に本多雅人蓮光寺住職をお迎えし、法話を味わいます。

## ◆寺子屋の時間

(6月22日(土))  
おみがき  
(6月30日(日))  
14:00から  
どちらも

5月

## ◆高徳寺旅行会

(5月10日(金))~12日(日)

詳細は次号で!

## ◆新井百石三百回忌法要

(5月19日(日))  
\*こちらも詳細は次号にてお伝えいたします。

## ◆寺子屋の時間

(5月25日(土))



暑い夏が終り、少しは涼しくなるのかと思えば、

さにあらず、暑いまんまい

秋(とこ)ても月日が流れる

だけ、暑い日が続き……にな  
り、キャンプに行きたくなくて思つて、うちにバタバタで行

けず、12月に入ても境内の櫻の木の葉は落ちず……

105号を書いてる中旬にやまと

落ちてきて、毎朝歩道や車道、境内の落葉掃きをして

いる。竹箒(ほうき)の穂(穂)が擦り減ってしま

つたので新調した♪おNEWは素晴らしい!

重く、長く掃いていると腕が痛くなってくるが、早く終えることができるので、修行♪だと思つてやつてある。全部落ちるまでつづく……。

して人を非難する前に

指を

かして

《表紙の絵》“龍”

発行日 2023.12.18

編集 佐藤義雄  
新井義雄

〒164-002  
東京都中野区  
上高田1-2-9

kaesan105

発行 真島

松浦 高徳寺

電話

03-3368-6947

FAX 03-3362-8019

君のそ  
の手か

汚れてな  
いか確かめてくれ

ボブ・マーリーさん  
ことば

釋義祐